



## ヘッドセラピスト

Bianca  
ユーカリが丘店 店長  
加藤めぐみさん



## ヘッドセラピストとは

ヘッドスパを専門に行う技術者。リラクゼーションをはじめ、頭皮・髪への根本ケア、アンチエイジングへの知識と技術が期待されている。

## 技術者になるまで 加藤さんの場合

入社後、サロンに勤務しながら技術を習得。まずは基本となるクリームバス、接客の習得まで2カ月程度を要する。以降テストをパスした技術者から入客し、入社半年の試用期間を経て、技術者認定を受ける。

「勤めていたサロンでヘッドスパを導入することになり、研究のために訪れたのがいまのサロンだったんです。奥が深く簡単に盗める技術ではないとすぐにわかりました。最初は会社が運営するスクールに通おうかと思っていたんですが、自分はカットよりもシャンプーが好きだし...と、思い切って転職を決意。初めての

## 7年間の美容師経験を ヘッドセラピストへ

美容室も導入しているケースが多いヘッドスパ。加藤めぐみさんはこれを専門職とするために美容師からヘッドセラピストに転職した。最初にヘッドスパを経験したとき、「この感動を多くの人に教えてあげたい! 多くの人にやってあげたい!」という気持ちが溢れたという。

「出会いから1年後に転職しました」  
研修は働きながら、まず基本となるマッサージュシャンプーの練習を行う。7年もの美容師としてのキャリアがあつた加藤さんだが、リズムや強さ、マッサージュの理論など、美容室で行ってきたシャンプーとは全く別ものだったという。現在は、エステメニューも含めた多岐にわたる技術をすべてマスターしている。

「ご来店されるお客さまのお悩みも、美容室で会う方に比べて深刻なものが多いように感じます。ストレスや眼精疲労、ときには脱毛など、さまざまなお悩みを受け止めることも仕事のひとつ。やはりカウンセリングが重要で、ヘッドセラピストは、悩みを受けとめ、お客さまに奉仕したいという気持ちの強い人が向いているように思います」



施術前のカウンセリングでは、生活習慣について詳細に聞き、疲れや悩みの現れやすい場所を探る。加藤さんはスタッフのなかでもカウンセリングのエキスパートだとか。



エステティシャンにも人気のヘッドスパだが、やはり髪の扱いに慣れている美容師のほうが習得しやすいという。



Biancaは、銀座、表参道のヘッドスパ専門店「Make a Wish」の姉妹店。スクールも運営している。

## <お仕事の特徴>

- 美容や健康など幅広い知識習得が必要
- 健康への関心が高いリピート顧客が見込める分野
- デザインよりも奉仕が好きなお客さまにおすすめ

Salon Info 千葉県佐倉市南ユーカリが丘1-1 スカイプラザステーションタワー2F  
店舗 TEL 043-488-0018 www.bianca-salon.com



有限会社ウィッシュ  
Make a Wish ヘッドスパスクール  
代表取締役  
ヘッドプロデューサー

前川珠代さん

## ヘッドスパが美容師の 可能性を広げる

日本ヘッドセラピスト協会の代表を務める前川さん。ヘッドスパ業界の展望は? 「ヘッドスパは美容室のサイドメニューに留まらない大変奥行きのある分野。リラクゼーションだけでなく頭皮ケア、アンチエイジング、メンタルケアの面でも期待されています。医療との懸け橋となるよう目指しています」